



AVANTGARDE

アバンギャルド シリーズ
取扱説明書

目次

ページ

1. アバンギャルドTi の取扱いについて
2. 車軸位置設定（前後）
3. 車軸位置設定（上下）
4. サイドパネル位置調整
5. キャンバー角設定
6. キャスター位置設定
7. キャスター角度設定（アバンギャルドTi）
8. キャスター角度設定（アバンギャルドT）
9. フットレスト高さ調整
10. フットパネル角度調整（アバンギャルドTi）
11. フットパネル角度調整（アバンギャルドT）
12. フットレスト（下腿長16～31cm用：オプション）
13. ブレーキ位置調整
14. エルゴバック（バックレスト角度調整：オプション）
15. 転倒防止装置
16. 車軸設定

アバンギャルドTiの取扱いについて

アバンギャルドTi は軽量化を図るため、アルミ製ボルト・ナットを使用しております。

調節を行う際には、必ずトルクレンチを御使用ください。

また、下記の規定トルクを必ず守ってください。

6Mボルト（5mm六角レンチ） 最大トルク：5.5 Nm

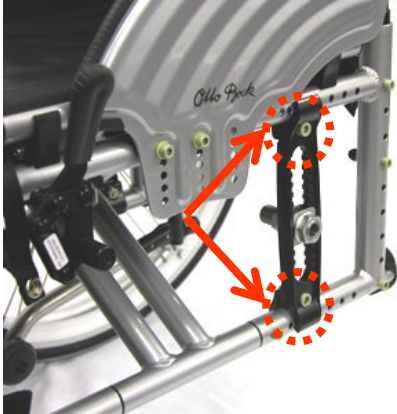
8Mボルト（6mm六角レンチ） 最大トルク：13 Nm

※その他のボルトについては、本説明書の記載に従ってください。

車軸位置設定（前後）

使用工具：六角レンチ(6mm)

①



①

車軸プレートの上についているボルトを緩めると、プレートの位置を前後に移動させることができます。

②



②

車軸プレートの内側の突起(矢印)が、フレーム内側にあけられた穴にはまるようにセットしてください。

位置が決まったら、2本のボルトを締め直してください。

※アバンギャルドTiの規定トルクは 13Nm です。

③



③

車軸を後方にセットした状態。

車軸位置設定（上下）

使用工具：スパナ(24mm：2本)

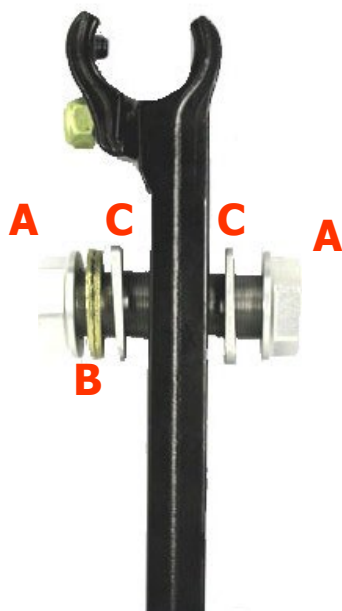
①



①

車軸ブラケットのナット(矢印：表と裏にあります)を緩めると、ブラケットを上下に移動させることができます。

②



②

車軸ブラケットの構成

A：24mmナット ×2

B：ゆるみ止めワッシャー(2枚重ね)

C：キャンバー角調整用ワッシャー ×2

※ キャンバー角ワッシャーの上下を変更すると、キャンバー角が変わります（次ページ参照）

※ 車軸位置の上下のみを変更する際には、キャンバー角ワッシャー(C)の設定が変わらないように注意してください。

③



車軸ブラケットの位置が決定したら、ナットをしっかり締め直してください。このとき、キャンバー角調整用ワッシャーの突起が車軸プレートの窪みにはまっていることを確認してください。

※アバンギャルドTiの規定トルクは32Nmです。

④



③、④

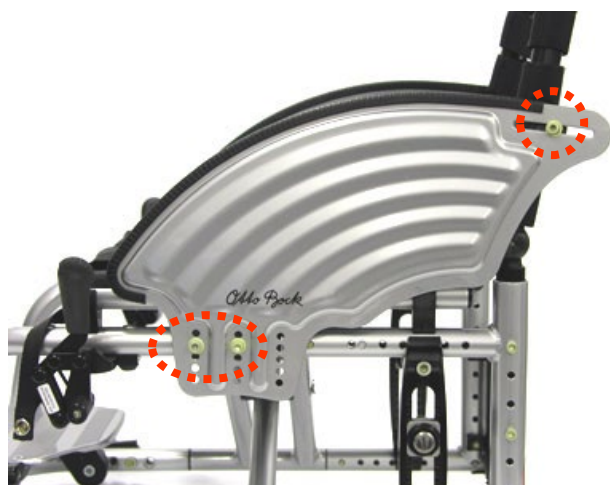
車軸ブラケットの上下位置変更例

サイドパネル位置調整

使用工具：六角レンチ(5mm)

車軸位置変更と共に、サイドパネルの位置調整が可能です。

①



①

サイドパネルは、本体フレームとバックレストに3本のボルト(点線丸)で固定されています。

本体との固定用に、パネルには幾つかのボルト穴があげられています。これにより、前後・上下の位置調整が可能になります。

②

サイドパネルとバックレストを固定するプラスチックの台座(点線丸)は、切れ込みがはいつているので取り外しが可能です。必要に応じて高さを変更してください。

また、バックレスト張り調整ベルトの位置の変更が必要な場合もあります。

サイドパネルの位置が決定したら、しっかりとボルトを締め直してください。

※ アバンギャルドTiの規定トルクは5.5Nmです。

②



キャンバー角設定

使用工具：スパナ(24mm：2本)

車軸ブラケットには、2枚のキャンバー角調整ワッシャーがついています。

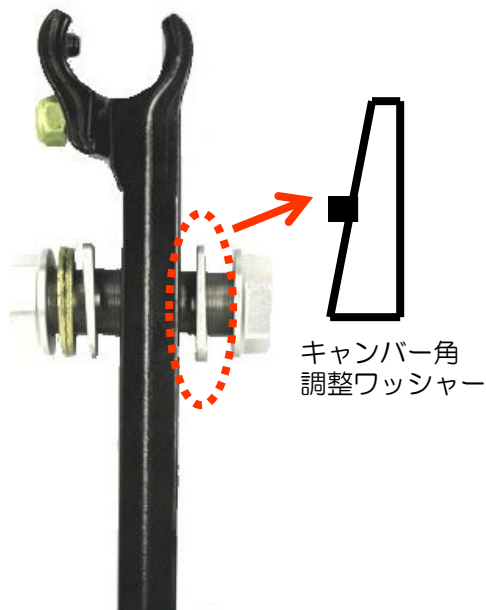
このワッシャーの位置を変更することで、キャンバー角を **0°、2°、4°** の3段階で調整することができます。

ワッシャーの位置を変更するには、車軸ブラケットの位置調整（前ページ参照）と同じ要領で、ブラケットのナットを緩めてから行ってください。

締め直す際には、ワッシャーの突起が車軸プレートの窪みにはまっていることを確認してください。

※アバンギャルドTiの場合、規定トルクは**32Nm**です。

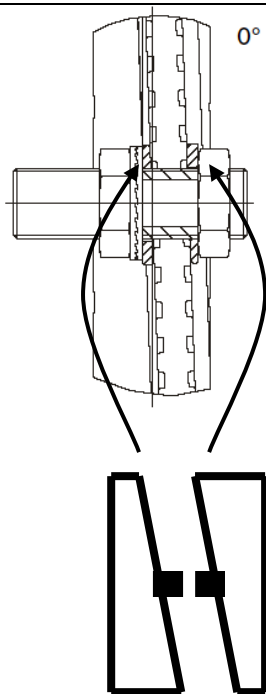
※キャンバー角を変更すると、サイドパネルとホイールの間隔が変わります。サイドパネルとホイールが接触しないよう、車軸ブラケットのナットの位置を調整して下さい。



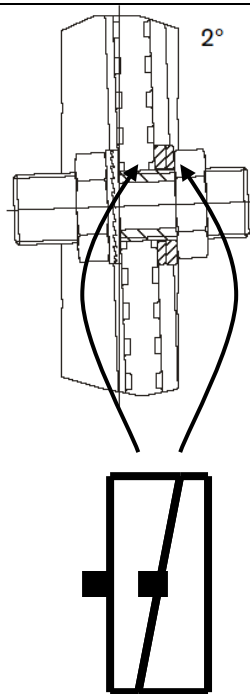
キャンバー角調整ワッシャー

キャンバー角調整プレート位置

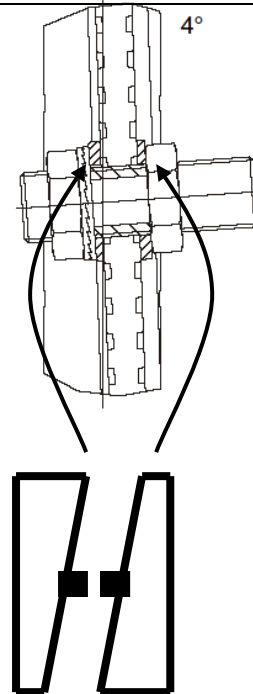
(図の右側が、フレームの外側になります)



車軸プレートの両側に、キャンバー角調整ワッシャーがセットされます。



車軸プレートの外側に2枚のキャンバー角ワッシャーがセットされます。



車軸プレートの両側に、キャンバー角調整ワッシャーがセットされます。

キャスター位置設定

使用工具： アバンギャルドT 六角レンチ(4mm×2本)

アバンギャルドTi 六角レンチ(4mm×2本)

①



①

キャスターフォークには、4箇所（または3箇所）の取付穴があり、キャスターの上下位置を変更することで、前座高の調整ができます。

キャスターはフォーク両側からボルトで固定されています。4mmの六角レンチ2本を使用し、固定ボルトを緩めてください。

キャスターを希望の位置に設定し、ボルトを締め直してください。

※アバンギャルドTiの規定トルクは5.5Nmです。

キャスター角度調整 (アバンギャルドTi)

使用工具：六角レンチ(5mm、6mm)、水準器(付属品)

①



①

キャスターアダプターの上に付属の水準器をおきます。水準器内の気泡が中心よりずれていたら、キャスターの回転軸が傾いていることになり、調整が必要です。

②

キャスターブラケットのボルト(A)を緩めます。

③

キャスターブラケット裏側の2本のボルト(B)を緩めます。

水準器を確認しながら、キャスターアダプターが水平になるようにキャスターフォークを傾けます。



キャスターアダプターが水平になったら、緩めたボルトをしっかりと締め直してください。

※ 表側のボルト⇒裏側の2本のボルト、の順番で締め直してください。

規定トルクは下記のとおりです。

ボルト(A) 5.5Nm

ボルト(B) 13Nm

④



キャスター角度調整 (アバンギャルドT)

使用工具：六角レンチ(5mm、6mm)、水準器(付属品)、マイナスドライバー

①



①

キャスターアダプターのプラスチックカバーをドライバーなどで外します。

②

キャスターアダプターの上に付属の水準器をおきます。水準器内の気泡が中心よりずれてたら、キャスターの回転軸が傾いていることになり、調整が必要です。

②



②

キャスターブラケットのボルト(A)を緩めます。

③



③

キャスターブラケット裏側の2本のボルト(B)を緩めます。

水準器を確認しながら、キャスターアダプターが水平になるようにキャスターフォークを傾けます。

キャスターアダプターが水平になったら、緩めたボルトをしっかりと締め直してください。

※ 表側のボルト⇒裏側の2本のボルト、の順番で締め直してください。

規定トルクは下記のとおりです。

ボルト(B) 23Nm

フットレスト高さ調整

使用工具：六角レンチ(5mm)



①

フットレストフレームの裏側のボルト(矢印)を緩めると、フットレストの高さ調整ができます。

ボルトは完全に外さず、緩めるだけで調整することができます。

フットレストフレーム裏側には、高さ調整用のスリット(点線丸)が3つ開いています。

調整範囲によっては、一度完全にボルトを外し、使用するスリットを変更して、再度ボルトを取付けてください。

調整が終了したら、しっかりとボルトを締め直してください。

※ アバンギャルドTiの規定トルクは5.5Nmです。

フットパネル角度調整 (アバンギャルドTi)

使用工具：六角レンチ(5mm)

①



①

フットパネル横の穴（点線丸）から5mmの六角レンチを差し込むと、フットパネルを固定しているボルトをまわすことができます。

このボルトを緩めると、フットパネルの角度調整が可能です。

②、③

フットパネル角度調整

②



フットパネルの角度が決まったら、①のボルトをしっかりと締め直してください。

※規定トルクは5.5Nmです。

③



フットパネル角度調整 (アバンギャルドT)

使用工具：六角レンチ(5mm)

①



①

フットレスト先端の裏側（矢印）にフットパネルを固定しているボルトがあります。

これをまわすと、フットパネルの角度を調整することができます。

②、③

フットパネル角度調整

フットパネルの角度が決まったら、①のボルトをしっかりと締め直してください。

②



③



フットレスト (下腿長16~31cm用:オプション)

使用工具:六角レンチ(5mm)

①



下腿長が16~31cmの場合、オプションでフレームの内側にフットレストをつけることができます。

①

フレームとフットパネルを連結している左右のアームに、それぞれ2本ずつボルトがあります。

このボルトを緩めることで、フットレストの高さとフットパネルの角度を調整することができます。

②



③



ブレーキ位置調整

使用工具：六角レンチ(5mm)

①



ブレーキの位置調整をする前に、タイヤの空気圧を確認してください。

タイヤの適正空気圧は、タイヤの側面に記載されています。

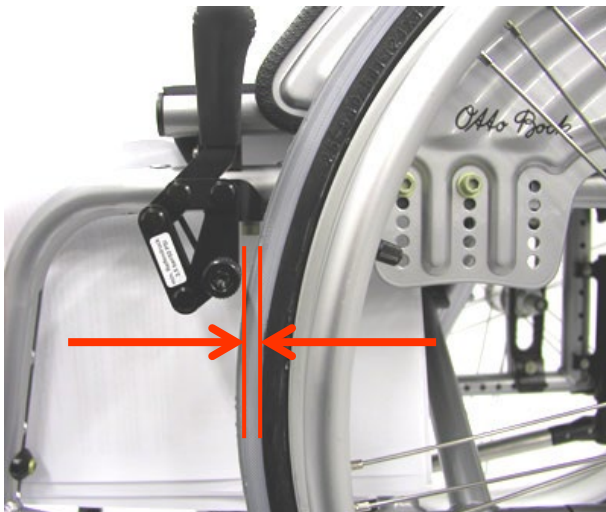
①

ブレーキは、2本の固定ボルト(点線丸)を緩めることで、前後に調整することができます。

②

タイヤとブレーキの間隔が 5mm以下になるようにブレーキ位置を調整し、固定ボルトを締め直してください。

②

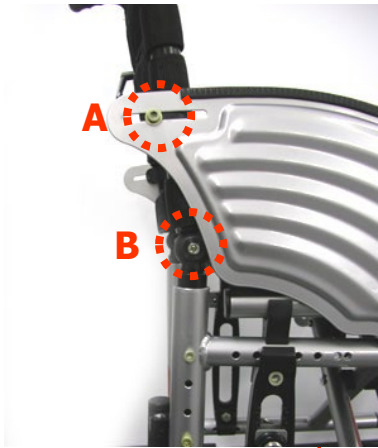


※ アバンギャルドTiの規定トルクは5.5Nmです。

エルゴバック (バックレスト角度調整：オプション)

使用工具：六角レンチ(5mm)

①



①

サイドパネル外側後部のボルト(A)と、バックレストのジョイント部のボルト(B)を緩めると、バックレスト角度調整が可能です。

調整が終了したら、左右のバックレストの傾斜角が等しいことを確認して、ボルト(b)、ボルト(A)の順で締め直してください。

バックレスト角度調整範囲 $-9^{\circ} \sim 105^{\circ}$

②



※ アバンギャルドTiの規定トルクは5.5Nmです。

②、③、④

バックレスト角度調整

③



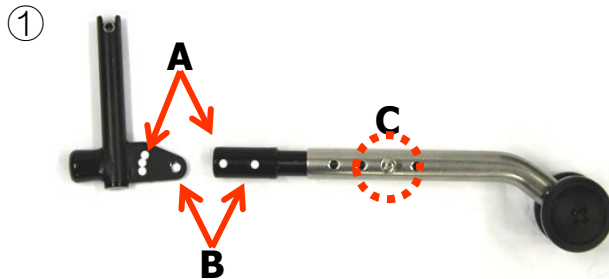
※ バックレスト角度を調整すると、車いす全体の重心が変化します。特に、リクライン角度を大きくした場合は、後方へ転倒しやすくなりますので、十分にご注意ください。

④



転倒防止装置

使用工具：六角レンチ(4mm)



①

転倒防止装置は、バーの長さや傾きを調整することができます。

A: 角度調整用ボルト穴(3箇所)
B: 固定用ボルト穴
C: 長さ調整用ボルト穴

②



※ 転倒防止装置は、水平方向に180°回転させて取出/収納することができます。この操作は、介助者が足で簡単に行うことができます。

※ 転倒防止装置を取出したとき、先端のキャスターと地面との距離が5cm以内となるようにしてください。また、転倒防止装置先端のキャスターが、車いすの後輪の後端から完全に出る位置に設定してください。

③



②、③、④

転倒防止装置の位置調整

④



⑤



製品に関するお問合せ

オットーボック・ジャパン株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門1-9-9 野村不動産芝大門ビル4F

TEL. 03-6403-1061（代表） FAX. 03-6435-8082

www.ottobock.com/ja-jp/mobility